



令和8年3月17日

報道関係各位

## 東京福生ライオンズクラブおよび東京福生ライオネスクラブから 「子ども 110 番の家」事業の小旗が寄附されます

福生市では、東京福生ライオンズクラブおよび東京福生ライオネスクラブから、子どもたちの安全・安心を守るため、「子ども 110 番の家」事業の小旗 700 本を寄附していただくこととなり、3月24日（火）に市役所で贈呈式を行います。

### ■「子ども 110 番の家」事業とは

不審者による声掛けなど子どもが身の危険を感じたときに、ご家庭や事業所が緊急避難先となって、避難してきた子どもを一時的に保護し、警察への通報を行うことで、地域で子どもを見守る事業です。

小旗はその緊急避難先の目印として掲げるもので、地域の防犯意識の向上や犯罪の防止にも貢献しています。

福生市では、福生市立小中学校 PTA 連合会や関係機関等と連携しながら実施し、令和8年2月末時点で約960件のご家庭や事業所にご協力いただいています。

### ■贈呈式概要

【日時】3月24日（火）午後2時30分～

【場所】市役所第一棟4階市長応接室

【贈呈者】東京福生ライオンズクラブ、東京福生ライオネスクラブ

【出席者】加藤市長、石田教育長、総務部参事

まつもとけんじ

松本 健二氏（東京福生ライオンズクラブ会長）

おざわひろし

小澤 博氏（東京福生ライオンズクラブ幹事）

まちだけいこ

町田 恵子氏（東京福生ライオネスクラブ支部会長）

のじまりえ

野島 利恵氏（東京福生ライオネスクラブ支部幹事）

【問合せ】 防災危機管理課Tel042-551-1638



▲「子ども 110 番の家」  
事業の小旗